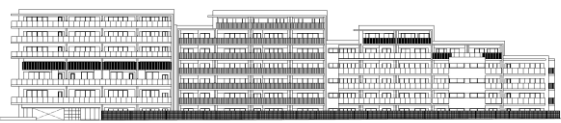
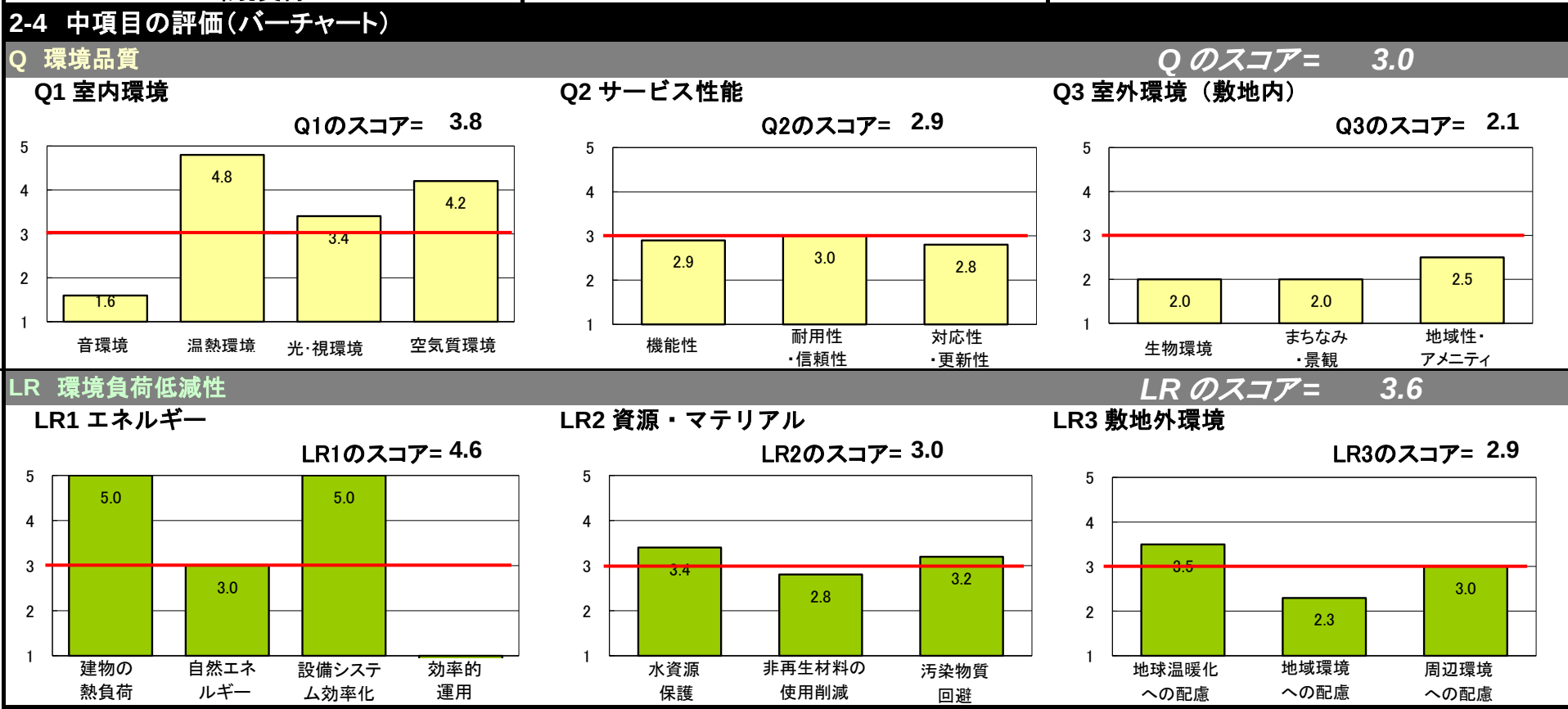
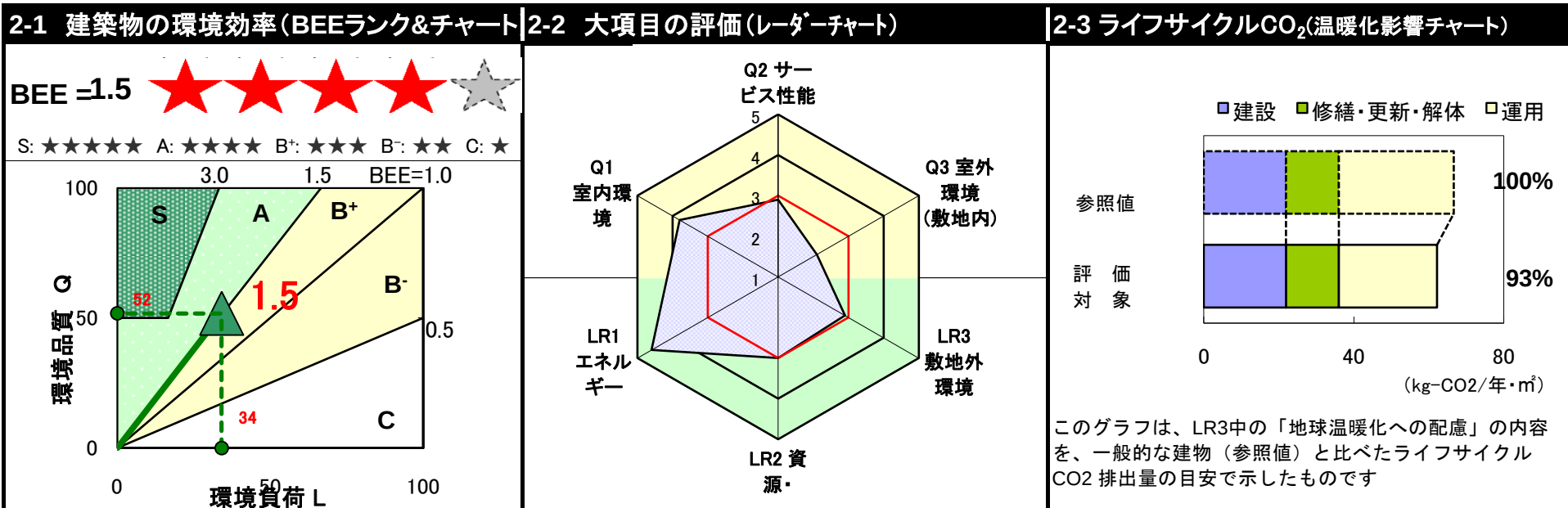


1-1 建物概要				1-2 外観
建物名称	渚ガーデン八番館	階数	地上7F	
建設地	広島市佐伯区海老山南1丁目1-2	構造	RC造	
用途地域	第二種中高層住居	平均居住人員	292 人	
気候区分	地域区分Ⅳ	年間使用時間	8,760 時間/年	
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価	
竣工年	2012年3月 予定	評価の実施日	2011年3月1日	
敷地面積	3,994 m ²	作成者	山口尚興	
建築面積	1,868 m ²	確認日	2011年3月2日	
延床面積	7,696 m ²	確認者	穴道弘志	



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 3.7		
「地球温暖化対策」の推進 スコア= 4.1	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 2.3	「長寿命化対策」の推進 スコア= 3.0
設計の計画に特段に配慮した事項 品確法の等級4の省エネ基準、窓部は複層ガラスとカーテンを標準設置。// 燃焼系潜熱回収瞬間式給湯器の採用 // 節水型便器や節湯水栓の採用。造作材に集成材を使用。/	設計の計画に特段に配慮した事項 /	設計の計画に特段に配慮した事項 コンクリートの水セメント比を50%に抑え、品確法の劣化対策等級1の性能を確保。/ 節水型機器の使用

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される